

錦の美—日本の伝統織物・錦織

実施日：平成28年3月14日～3月18日 於：インド（デリー・ヴァラナシ）

■ 派遣専門家



龍村 周
株式会社龍村光峯
代表取締役

伝統織物の錦織作家。自ら高機を織り作品制作を行うとともに、織物研究や日本の伝統織物の継承や活性化などに取り組み、同志社大学で学生と織物文化活性化を目指したプロジェクトを行われています。

■ 事業概要

● デリー



インド商工会議所連合会での講演会



平松駐インド日本国大使による主催者挨拶



展示物の閲覧

● ヴアラナシ



ラディソン・ホテル・ヴァラナシでの講演会



講演に聴き入る聴衆



ヴァラナシ市内の絹織物工場視察

■ 実施結果

インドのデリーとヴァラナシの2箇所で、伝統織物である錦織について、美術・ファッション大学の学生・教諭、絹織物生産者・輸出業者・販売業者などに向けての講演と展示を行いました。インドは織物文化が盛んであり、特に織物の街であるヴァラナシ市は京都市とパートナーシティ提携に向けた合意をしていることもあり、事業に参加頂いた方々から、実際の商品の販売や、人的交流についても非常に高い関心が寄せられました。また、デリーでの個別取材とヴァラナシでの記者会見の結果、現地紙「Hindu紙」「Times of India紙」「Press Trust of India紙」「Amar Ujala紙」「Rashtriya Sahara紙」等で記事が掲載され、プレスからも高い注目を集める事業となりました。